



東京証券取引所 市場第一部  
証券コード 6926

# 2012年3月期 (2011年度) 中間決算説明会

2011年12月2日(金)

岡谷電機産業株式会社

**[ I ]**

**2012年3月期(2011年度)  
中間決算説明**

## 連結経営業績の概要(1)

### 2011年度上期業績

	業績 (百万円)	※公表値比 (%)	前年上期比 (%)	前年下期比 (%)
売上高	7,105	100.1	98.2	97.9
営業利益 (利益率)	698 (9.8%)	99.7	87.9 (△1.2%)	95.7 (△0.2%)
経常利益	623	98.9	86.6	84.3
純利益	480	104.4	149.7	83.6
中間配当 (/株)	5円	5円	5円	6円 +記念2円

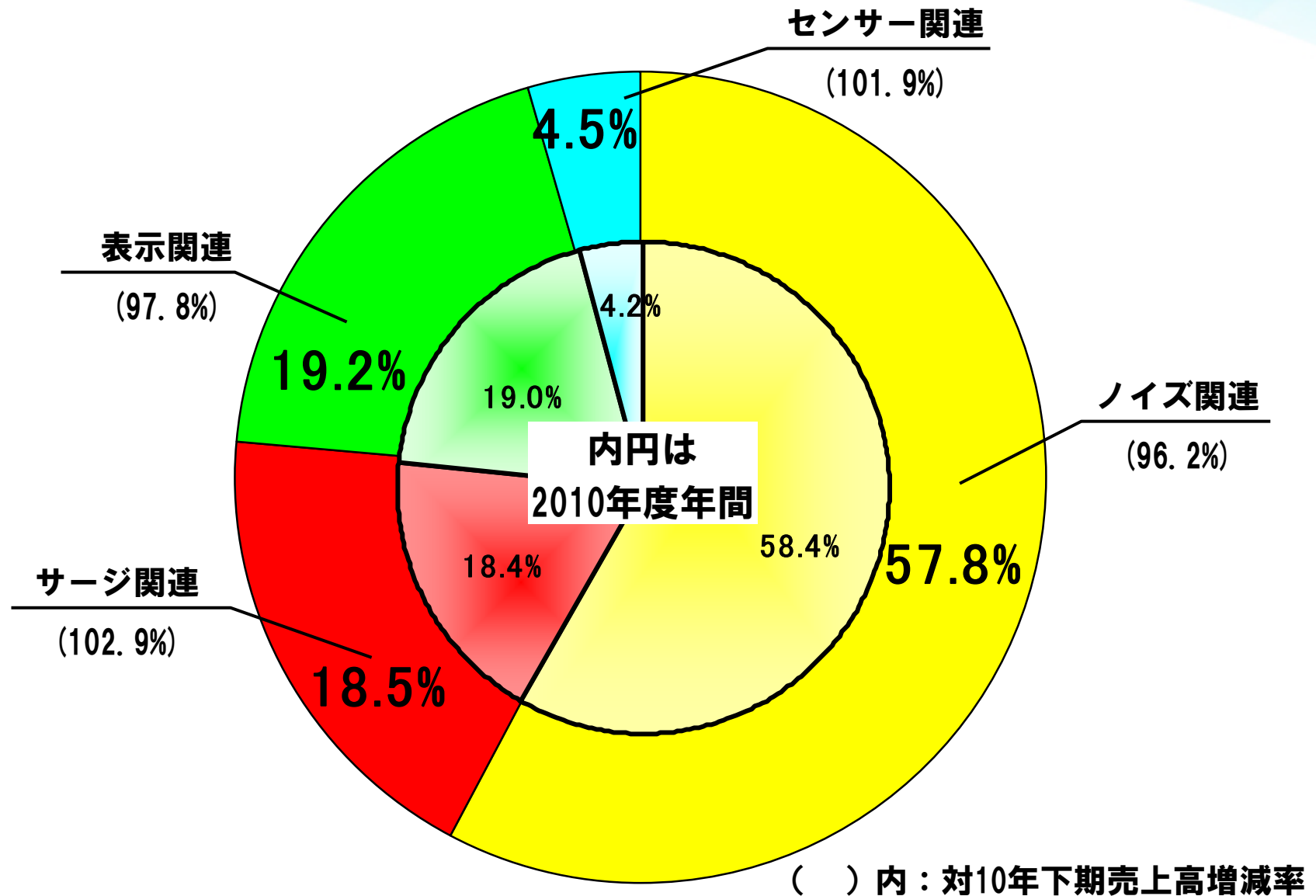
※2011年8月11日上方修正値比

## 連結経營業績の概要(2)

### 事業別売上高 (連結)

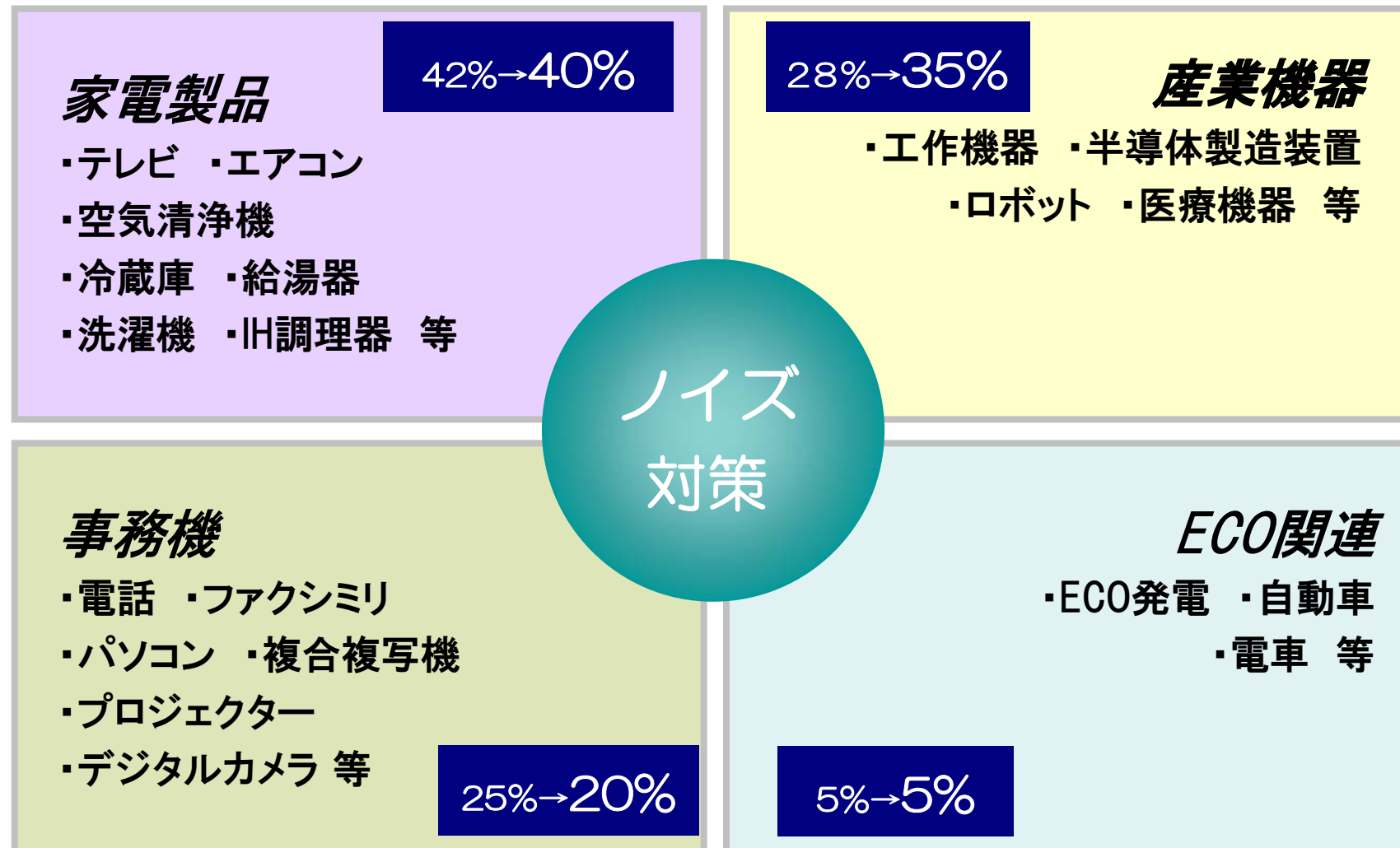
事業別	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年 上期比(%)	前年 下期比(%)	当上期の内容
ノイズ	4,105	57.8	98.0	96.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作機向は安定受注</li> <li>・エアコンは中国内需増</li> <li>・TVが大幅減</li> </ul>
サージ	1,316	18.5	95.0	102.9	
表示	1,367	19.2	100.3	97.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ志向でLED照明分野 (カスタム)が健伸</li> </ul>
センサー	317	4.5	108.4	101.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作機エンコーダ用続伸</li> </ul>

# 事業別売上高（構成比）



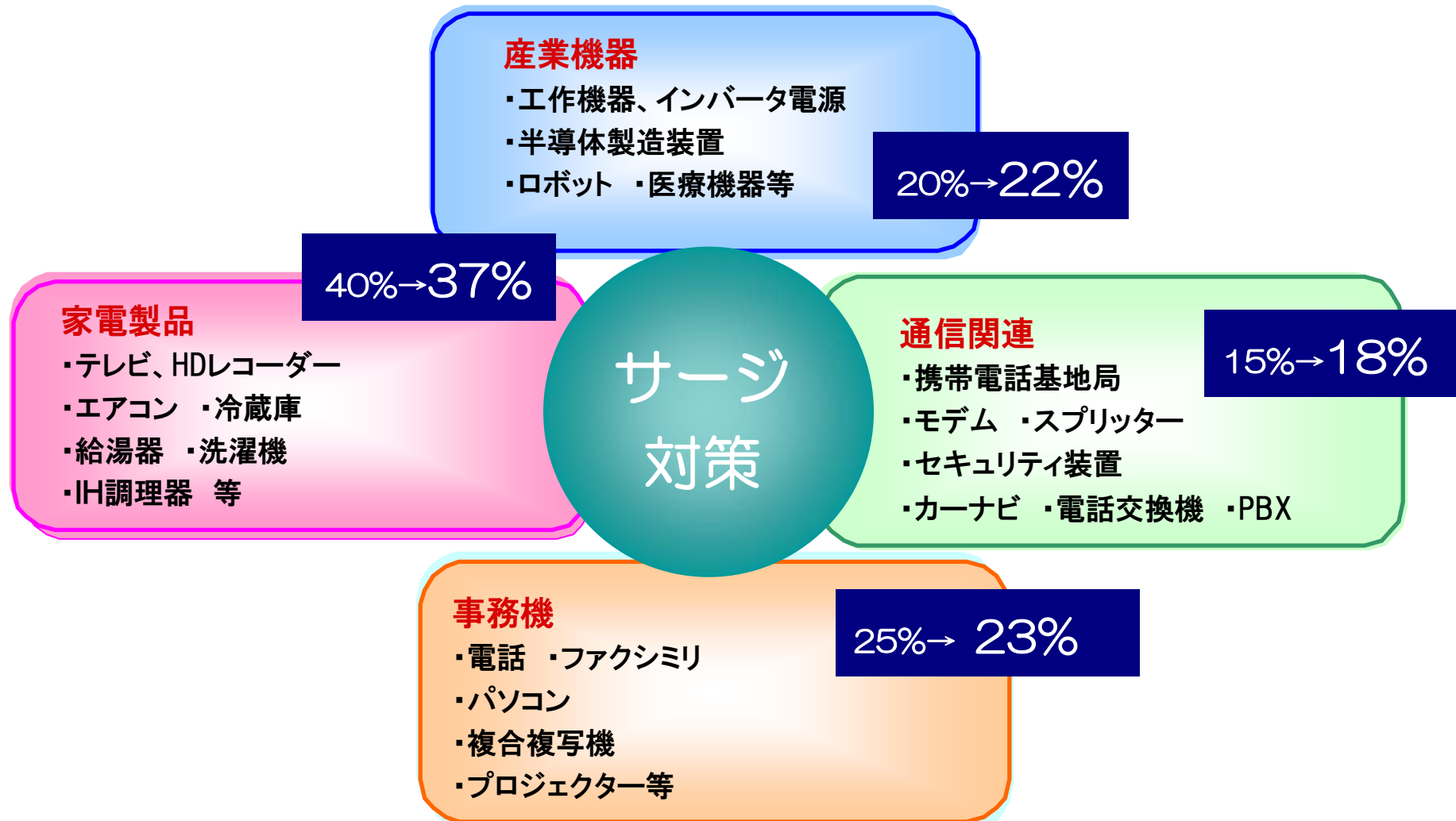
# ノイズ対策市場の現状

構成率変化 10年度年間→11年上期



# サージ対策実施商品

構成率変化 10年度年間→11年上期



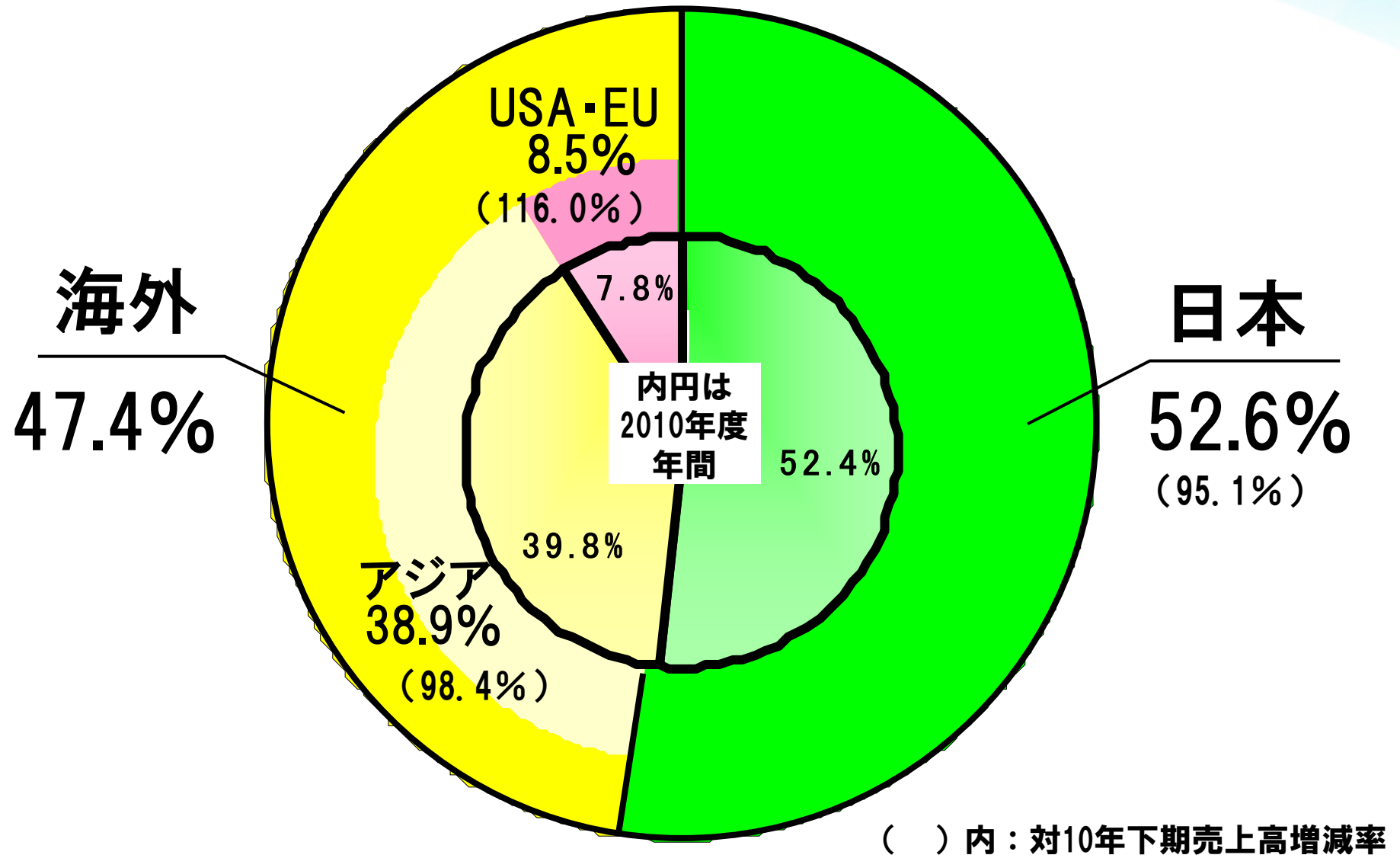
## 連結経営業績の概要(3)

### 地域別売上高

地域別	売上高 (百万円)	構成比(%)	前年 上期比(%)	前年 下期比(%)	当上期の内容
日本	3,734	52.6	101.9	95.1	・工作機向表示、 センサーが比較的安定受注
アジア	2,765	38.9	93.5	98.4	・TVが世界的に大幅減 ・エアコンは中国内需増
USA、 EU他	606	8.5	99.2	116.0	・USA家庭用医療機向 LCDが安定受注



## 地域別売上高（構成比）



## 連結経営業績の概要(1)

### 2011年度上期業績

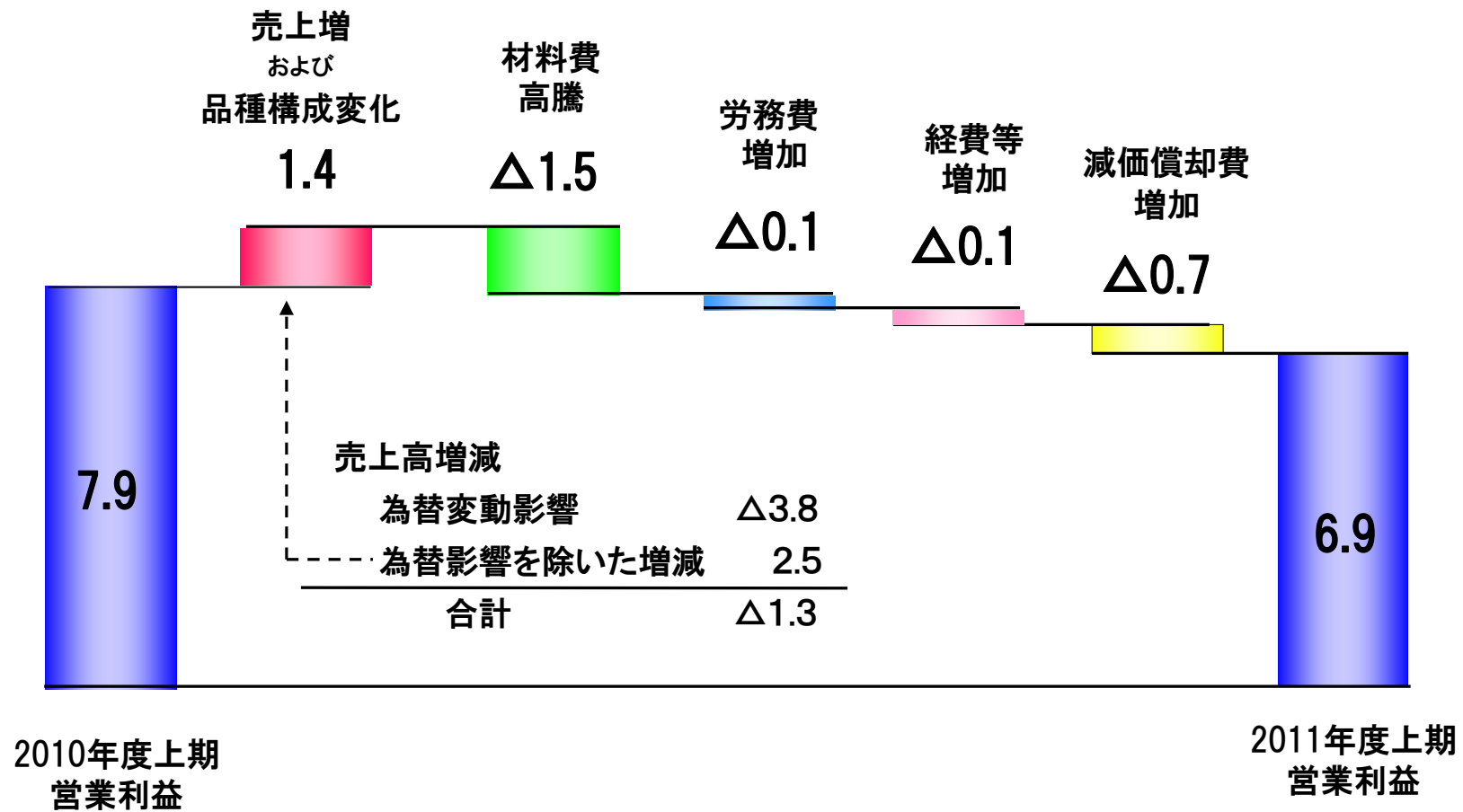
	業 績 (百万円)	※公表値比 (%)	前年上期比 (%)	前年下期比 (%)
売上高	7,105	100.1	98.2	97.9
営業利益 (利益率)	698 (9.8%)	99.7	87.9 (△1.2%)	95.7 (△0.2%)
経常利益	623	98.9	86.6	84.3
純利益	480	104.4	149.7	83.6
中間配当 (/株)	5円	5円	5円	6円 +記念2円

※2011年8月11日上方修正値比

# 営業利益の増減分析グラフ

(為替変動影響除く)

(単位:億円)



## 連結経営業績の概要(1)

### 2011年度上期業績

	業績 (百万円)	※公表値比 (%)	前年上期比 (%)	前年下期比 (%)
売上高	7,105	100.1	98.2	97.9
営業利益 (利益率)	698 (9.8%)	99.7	87.9 (△1.2%)	95.7 (△0.2%)
経常利益	623	98.9	86.6	84.3
純利益	480	104.4	149.7	83.6
中間配当 (/株)	5円	5円	5円	6円 +記念2円

為替差損  
△0.9億円

※2011年8月11日上方修正値比

## 2012年3月期中間 財務状況（連結）

（単位：百万円）

	10/9期	11/3期	11/9期	11/3期比 増減額
<b>流動資産</b>	6,538	7,496	7,285	△211
現金預金	686	1,100	1,000	△100
売上債権	4,332	4,615	4,365	△249
たな卸資産	1,236	1,344	1,496	151
その他	282	436	423	△12
<b>固定資産</b>	5,231	5,351	5,519	167
<b>有形固定資産</b>	2,870	2,819	3,051	231
建物・構築物	819	758	699	△59
機械装置・運搬具	811	731	728	△2
土地	1,096	1,095	1,092	△2
その他	143	233	530	296
<b>無形固定資産</b>	145	415	384	△30
<b>投資その他の資産</b>	2,215	2,117	2,083	△34
<b>流動負債</b>	3,542	3,704	3,662	△41
仕入債務	1,398	1,425	1,368	△57
短期借入金	1,152	944	1,184	240
その他	991	1,334	1,109	△224
<b>固定負債</b>	916	1,400	1,287	△112
長期借入金	20	333	266	△66
その他	896	1,066	1,020	△46
<b>純資産（資本）</b>	7,311	7,744	7,854	110
<b>総資産</b>	11,769	12,848	12,804	△43

第2Q売上高  
減少

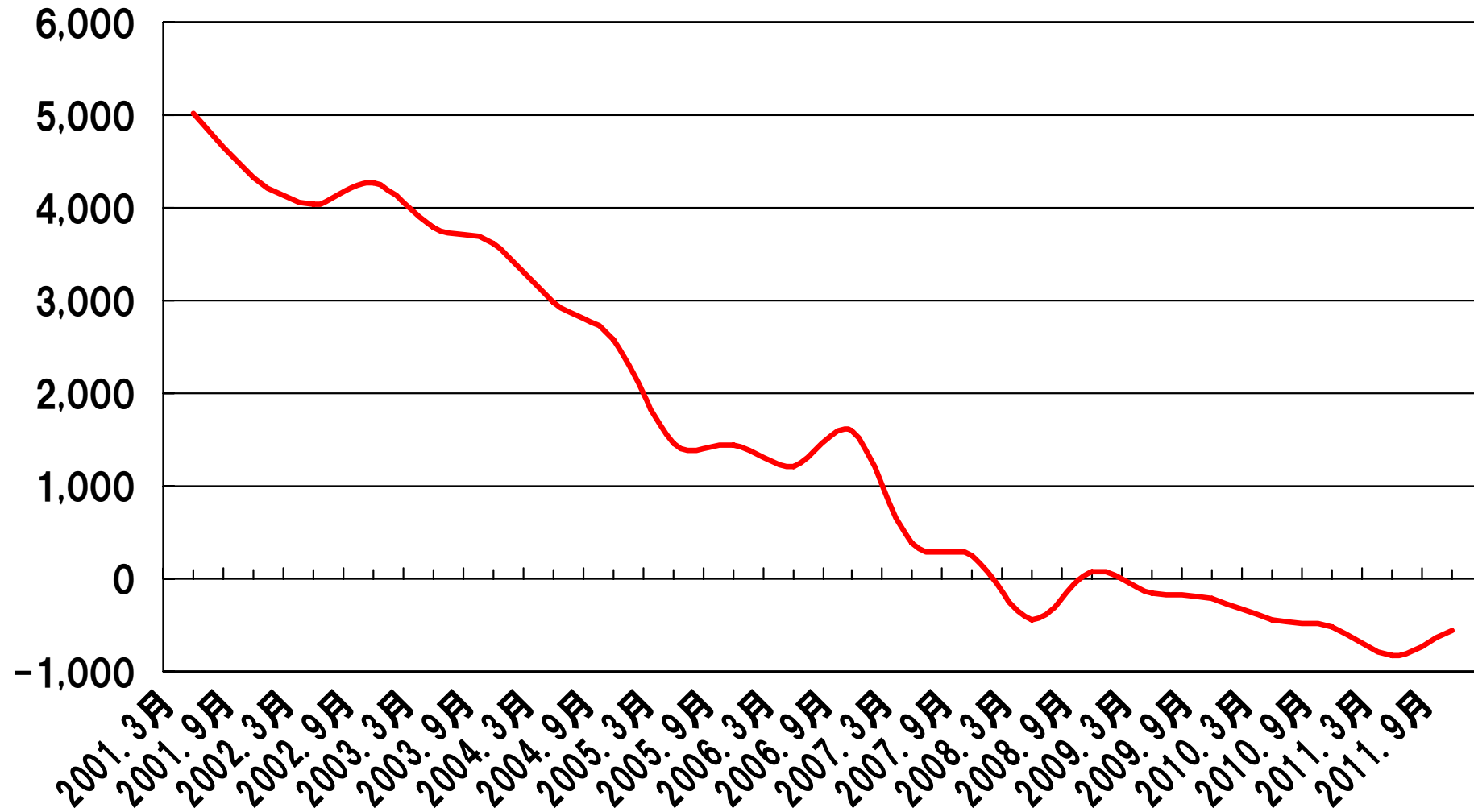
設備投資 6.0億円  
減価償却△3.0億円

未払法人税等  
△2.6億円

自己資本比率  
61.0%

## 有利子負債の推移～健全な経営体質

(百万円)



## 上記の主な内容

### 1. 震災の影響

顧客側で、部品の供給不安を強く感じられ、過大発注

— 結果、上期の生産は増えたが、現在過剰分在庫調整中

### 2. 円高の影響(6.52円(約8%)の円高)

① 為替差損 =  $\Delta 0.9$ 億円(売掛金等)

② 国内顧客の海外移転 — 家電から産業機器メーカーまで拡大  
(海外シフト取込み体制強化)

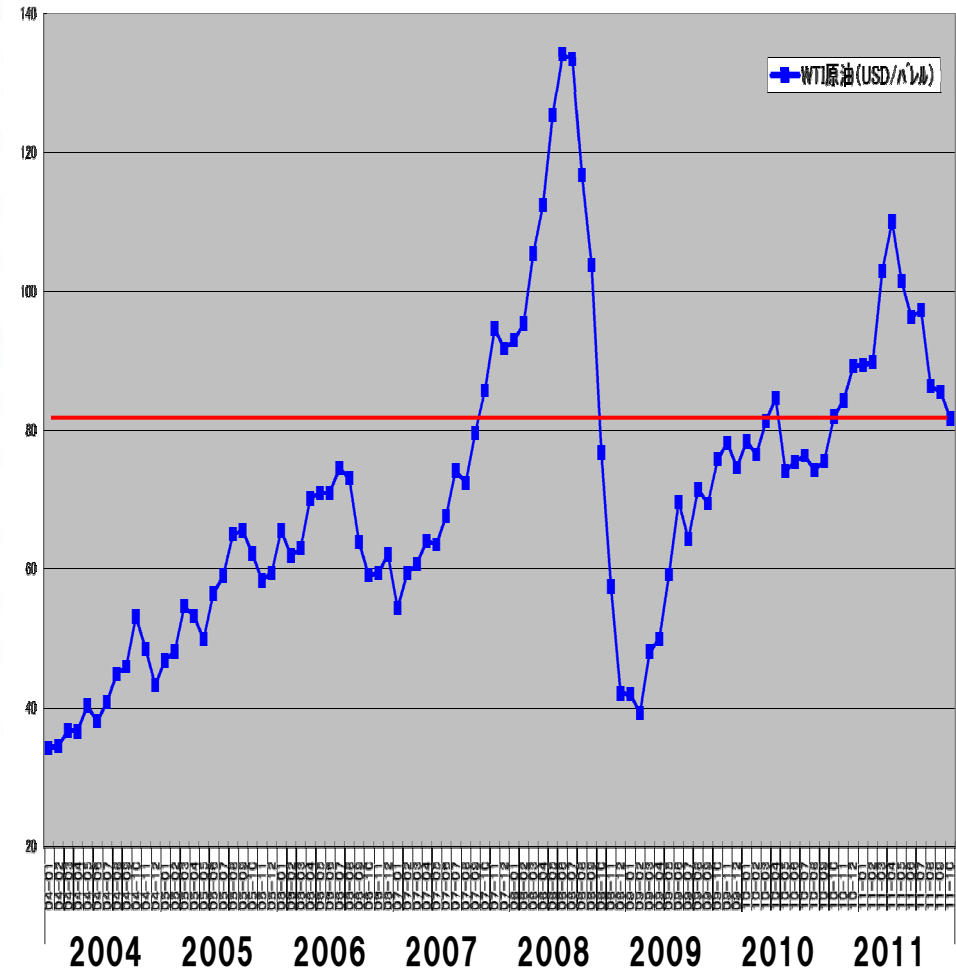
### 3. 部材の値上り(別紙参照)

高いレベルにはあるが、昨年の10月水準までは下がった

# 原材料価格の推移

## UM E 錫 (USD/トン)

## WT I 原油 (USD/バレル)





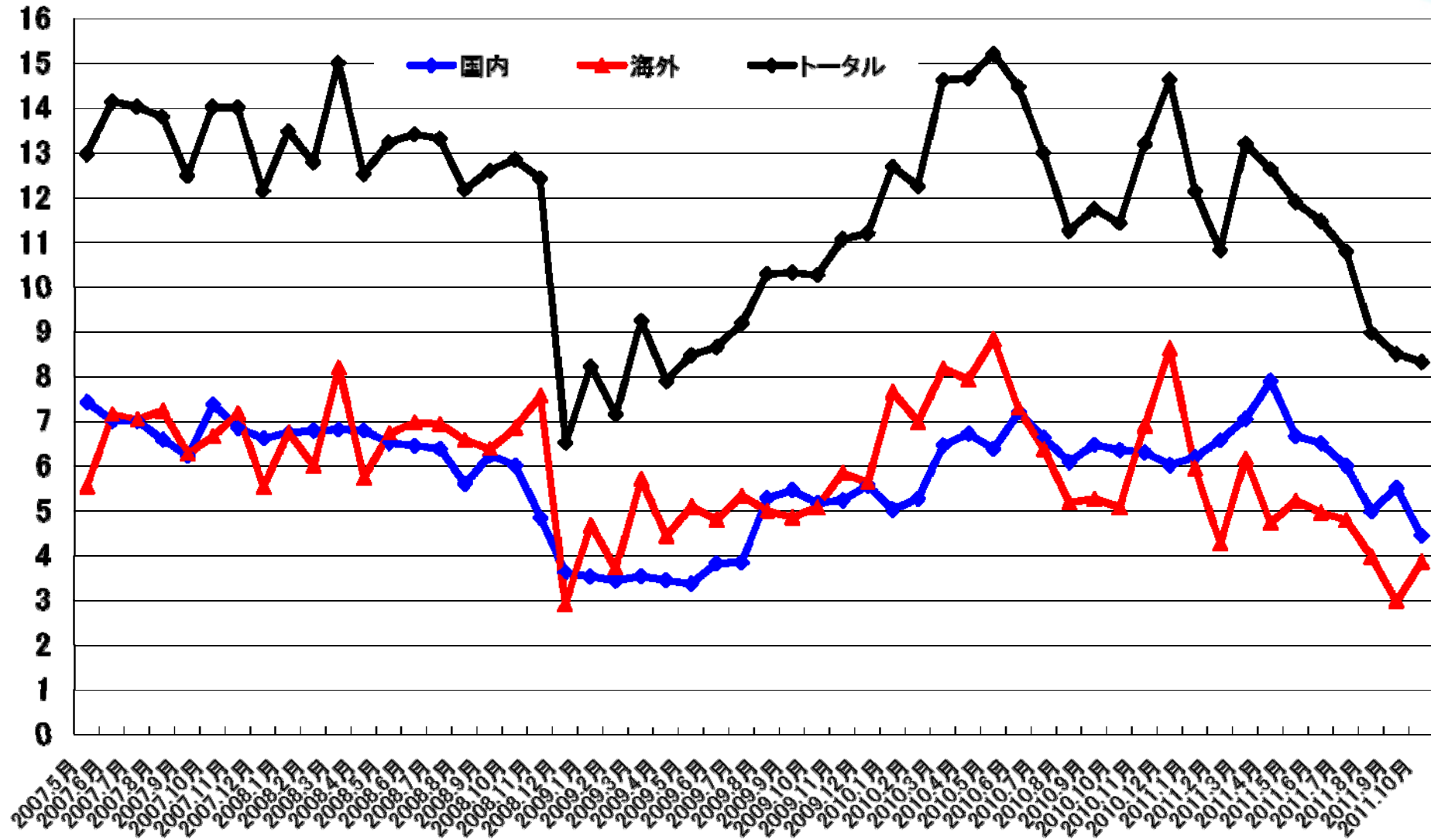
# 〔Ⅱ〕

**2012年3月期(2011年度)**



**業績見通し**

## 受注高推移(連結)

(億円)



## 現在の状況

1. USA・EUの不振により、中国よりの輸出減
2. 中国インフレ抑制策の影響で内需が縮小
3. タイの水害影響  影響度……タイ受注の35%
4. 震災不安による過剰発注分の在庫調整中(12月終了予定)
5. TV業界2011年モデルづくり過ぎ  在庫調整中  
(1月より新モデル開始)
6. エアコンの2012年モデルは11月スタート

## 下期の受注拡大策

### 1. 雑音防止用コンデンサ(9月が底で4,000万本)

- ①震災過剰分の在庫調整終了 — 12月より正常発注
- ②エアコン/TVの2012年モデルスタート — 11月~1月
- ③台湾電源メーカー(勝組)への拡大 — 12月から効果  
＜12月=5,000万本、3月=6,000万本 目標＞

### 2. 電源用雷サージアブソーバ(RAシリーズ) (9月が底で600万本)

- ①新製品(Asiaインバータ化対応戦略製品)RA-V7-MXシリーズ  
により中国エアコンメーカーの内需用に拡大活動  
(華南・華中に各々技術営業配置)
- ②従来の受注の戻りも含めて、  
12月=900万本、3月=1,100万本 目標

# 2011年度 投資計画

**1. 増産投資** ..... **7 億円** (上期 4.0億円)

- ①コンデンサ 8,000万個/月 体制(2011年12月)
- ②電源サージ部品 1,200万個/月 体制(2011年12月)
- ③雷サージ(RHCA)ライン 500万個/月 体制(2012年3月)

**2. 省力化投資** ..... **3 億円** (上期 1.2億円)

中国東莞工場の自動化推進 他

**3. その他** ..... **3 億円** (上期 0.8億円)

IT投資

品質改善 他

---

**計 13 億円** (上期 6.0億円)

▪ **開発投資** ..... **4 億円** (上期 1.8億円)

## 2012年3月期 業績予想

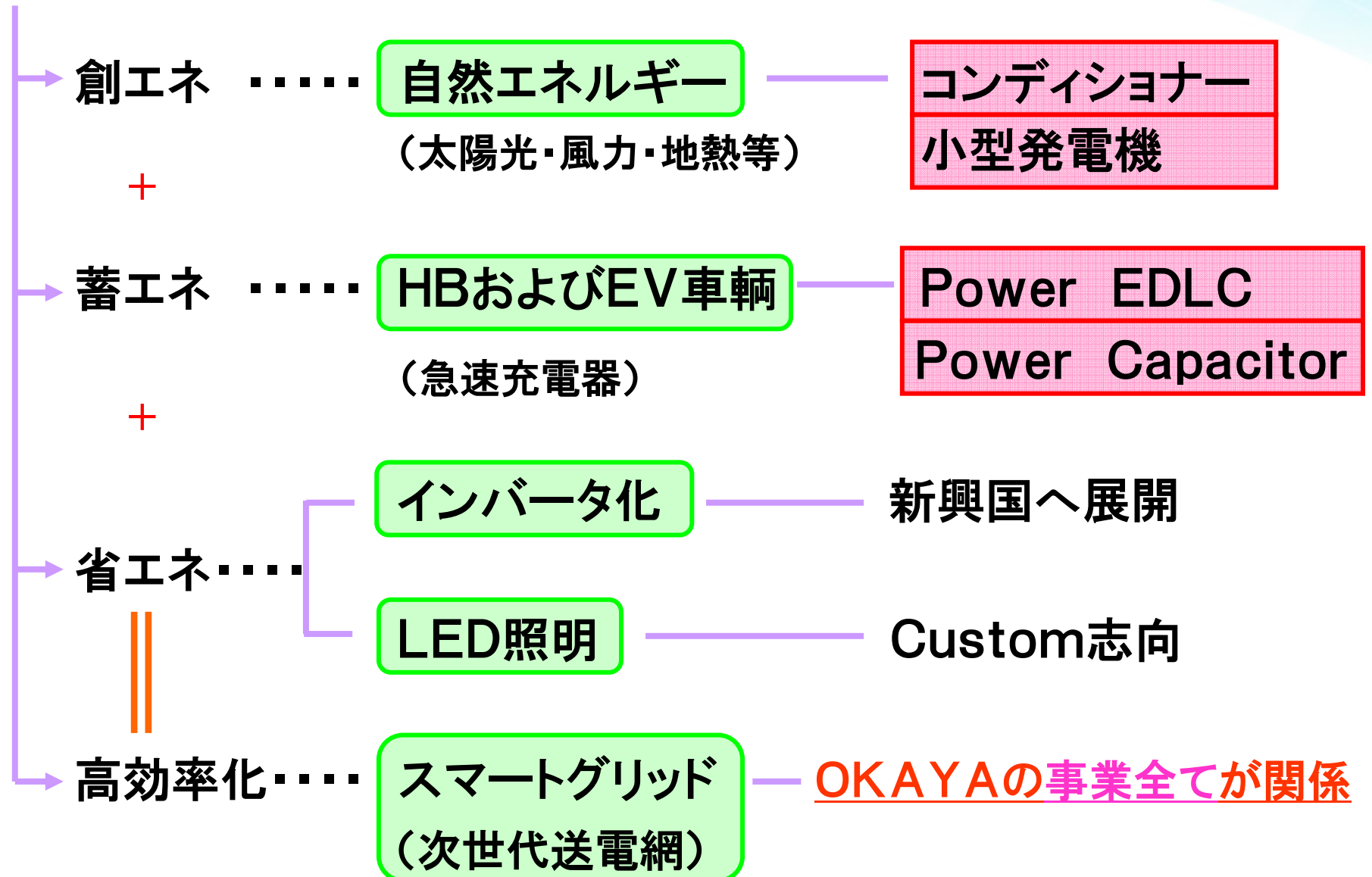
### 2011年度年間予想(連結)

	2011年度	
	年間予想 (百万円)	前年比 (%)
売上高	14,000	96.6
営業利益 (利益率)	950 (6.8%)	62.4 (△3.7%)
経常利益	1,000	68.5
当期純利益	700	78.2
配当	11円/株 (内中間配当5円)	

## 〔Ⅲ〕

# 下期および来期へ向けての施策

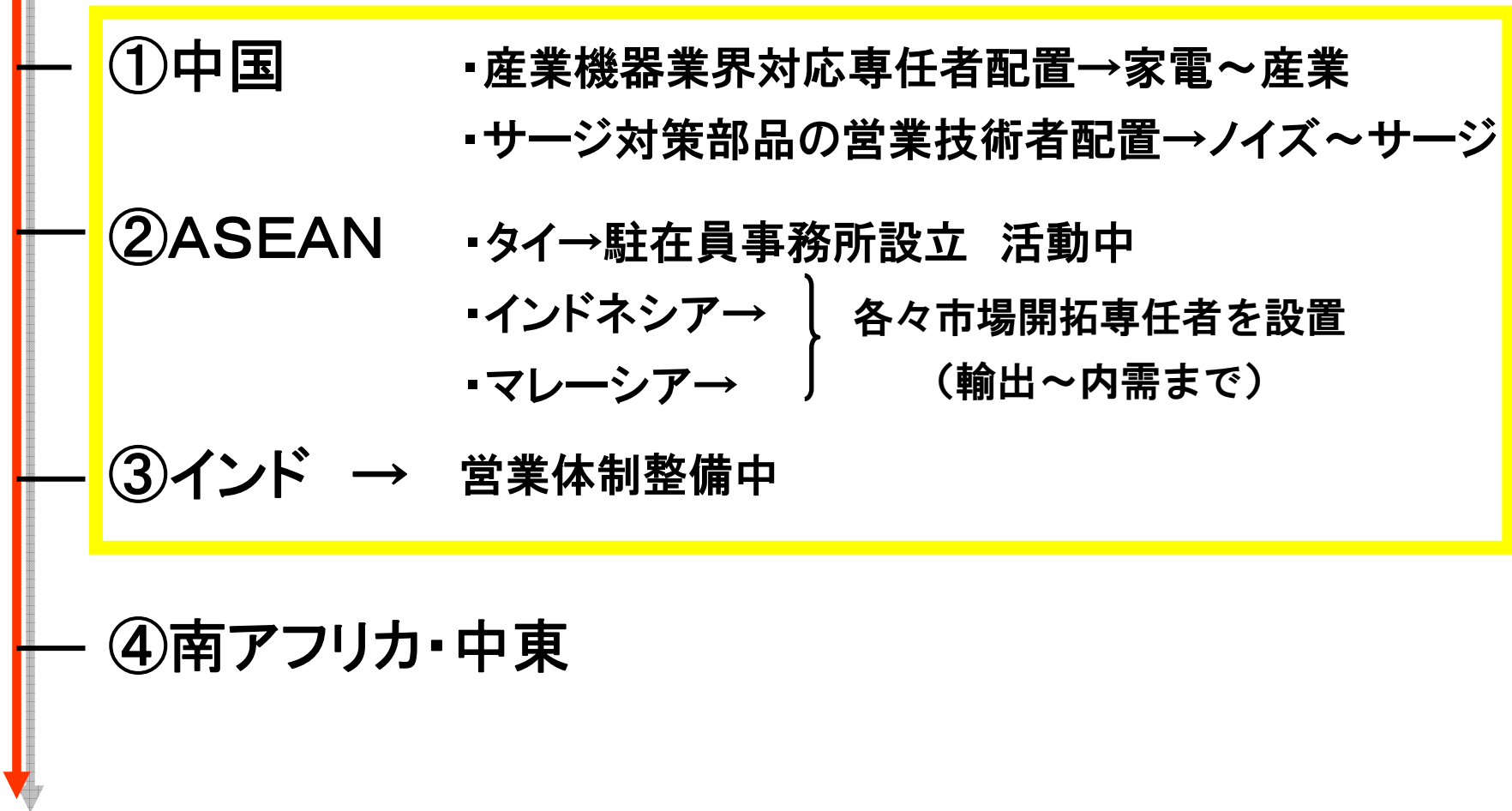
【エネルギー】 → 国内事業の中心



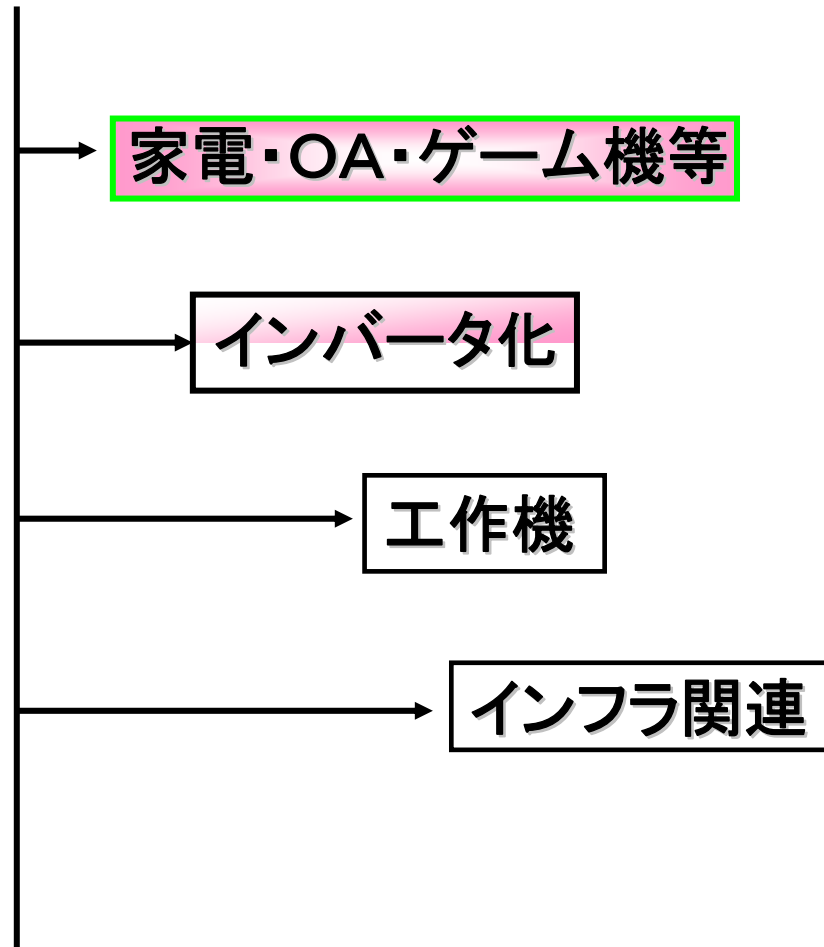


## 【新興国マーケット】

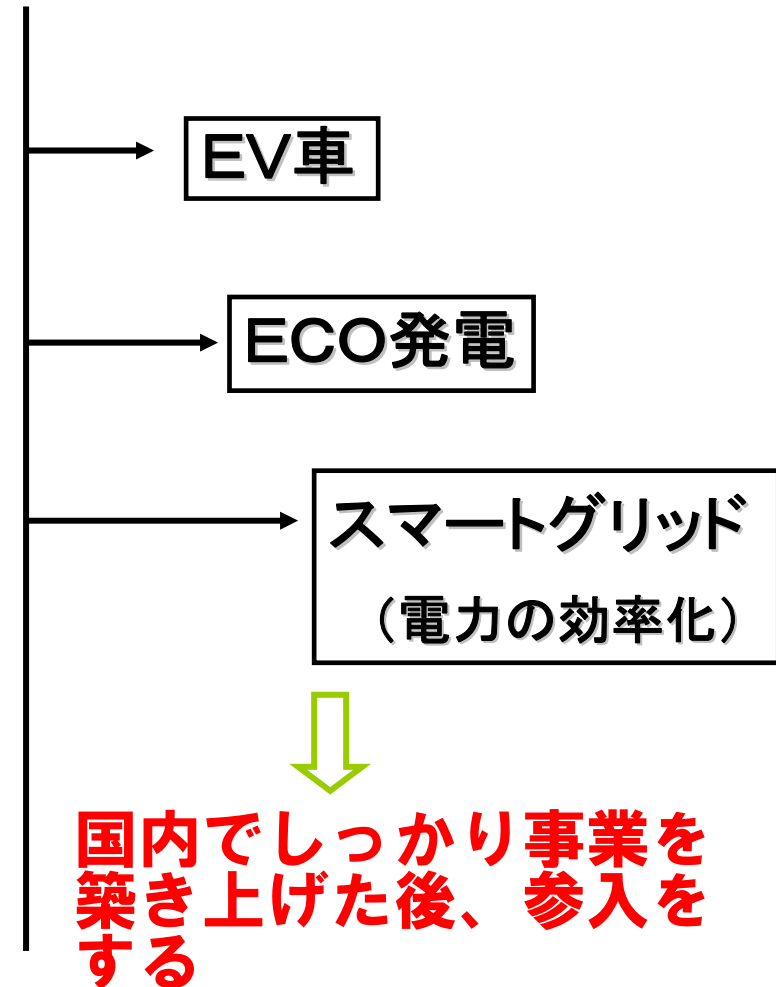
→「富裕層の増加」→「安全・安心・高機能を求める」



## 海外移転の取込み



## 世界同時スタート



## OKAYAの弱い市場への参入

- 1). 通信業界 — RHCA(新バージョン)を武器に参入  
(2012年3月から販売活動開始)
- 2). 医療機業界 — ノイズ・サージ・表示分野で参入
- 3). 自動車業界 — 周辺から参入 — 自動車業界体質をつくる
- 4). 半官・半民公共業界(電力、鉄道、道路・・・)  
— ・サージ対策部品から参入  
・道路公団からスタート
- 5). EU・USA — ノイズ・サージ分野で参入  
(日本事業の持込み)  
(EU駐在員事務所(ドイツ)設立準備中)

**ご清聴ありがとうございました  
ご支援のほどよろしくお願いいたします**

## **連絡先**

**窓口：経営システム部**

**ホームページ：http://www.okayaelec.co.jp/ir/index.html**

**メールアドレス：OEI\_Kouhou@okayaelec.co.jp**

**電話番号：03-4544-7000**

**FAX番号：03-4544-7007**